

常任委員会の審査報告

総務

総務常任委員会(羽原豊委員長、7人)は6月16日に委員会を開会し、付託された議案3件の審査及び事務調査を行いました。審査を行った内容及び結果は、次のとおり。

議案第30号 京田辺市職員の任用に関する条例の一部改正について

【賛成全員・可決】

本市職員の任用に関する条例に地方公務員の育児休業等に関する法律を明示するため。

現在、育児休業を取得している職員は、市長公室次長 現在6名で、男性職員の取得は今までにない。

議案第31号 京田辺市非常勤消防団員に係る退職償金の支給に関する条例の一部改正について

【賛成全員・可決】

消防団員等公務災害補償等責任共済等に関する法律施行令の一部を改正する政令が施行されたことに伴い、本市非常勤消防団員に係る退職償金の支給に関する条例につ



松井財産区の現場視察をする総務常任委員

事務調査

京田辺市の地震対策に

いて所要の改正を行うもの。

年間、消防団員がどれくらい退職されるのか。

消防本部総務課長 15年度で33名退団し、退職報償金該当者は30名。

年間のトータルの報償金の額は、消防本部総務課長 16年度で622万円。

支給額が増えるが、掛け金等に変化は、消防次長 消防団員については、基金に支払う保険料が一人につき990円上がる予定。

議案第32号 松井財産区財産の交換について

【賛成全員・可決】

住宅造成事業の実施に伴い、京田辺市松井財産区財産を交換するもの。

工事終了及び交換の時期は、総務部次長 工事は11月頃まで、交換手続きには相当時間を要する。

ついて

災害発生時における府との連携及び保健所との関わりは、管財防災課長 山城広域振興局、田辺北土木事務所及び田辺地域総務室と防災無線等を活用し連携を図り、保健部門の縦横分室と連携を深めたい。

本市の南部地域に防災倉庫の新設は、管財防災課長 三山木福祉会館の中に、備蓄資材がある。

地域防災計画の中で、外国人や障害者の方への対応は、管財防災課指導主幹 担当所管課で計画を立てるようにしている。

防災マップの点字版や外国語版は、管財防災課長 当初作成した中ではないが、今後検討したい。

三位一体改革に伴う行政改革状況について

指定管理者制度を民間委託する時期は、政策推進課長 18年の9月までに一定の整理が必要なので、その手続きを進めなければならない。

行財政改革の計画はあるのか。

政策推進課長 考えの柱を大綱で整理したが、具体的な期日を決めた計画は策定していない。

全庁的に行財政改革をまとめたいのか。

政策推進課長 平成8年に大綱を策定し、年数も経過している中で、今後も経過しているの、今後、次の大綱のあり方の議論を積極的に進めたい。

I P 電話を市に導入の検討できないか。

管財防災課長 導入時には庁舎の設備を改修するなどの必要があり、詳しく研究していきたい。

本市の行政改革推進委員会の見直しは、助役 第3次行政改革大綱の策定時、市民の声を聞く中で、時期が来れば委員会の立ち上げも考えていく。

知的特区の進捗状況は、政策推進課長 京都府域で知的特区を適用して規制緩和を受けられた事例はない。また、現時点で庁内でも特区について具体的な議論がない。

文教福祉

文教福祉常任委員会(水野恭子委員長、7人)は6月17日に委員会を開会し、付託された請願1件の審査及び事務調査を行いました。審査を行った内容及び結果は次のとおり。

請願第1号 学童保育

学童保育の待機児童解消と施設拡充を求める請願

【賛成全員・趣旨採択】

紹介議員 署名が3716名である。6月7日に待機が解消されたが来年度、再びこのような事がないようお願いしたい。

松井ヶ丘小の学童

学童保育の待機児童解消と施設拡充を求める請願(要旨)

今年4月から「留守家庭児童会」(学童保育)に入会を希望している児童にたいして、定員を上まわったということで、「待機」が通知されました。

その人数は、田辺小学校、桃園小学校、松井ヶ丘小学校の3小学校合わせて18人におよんでいます。その結果、「時間休みをとってとなりの小学校に預けにいっている。学校が違うので友だちもいなくて子どもは嫌がっているがどうしようもない」「3時過ぎから6時まで家でひとり。不審な電話もよくかかってくるし、こわい」「『待機』の子どもたちだけで遊び歩いているが、友だち同士の家も離れていてあぶない」「仕事をやめざるをえない」など、親の不安は増大してきています。「待機児童」の事故や事件が起きてからでは取り返しがつきません。長期休暇になればなおさらです。

また、今年発生した「待機児童」の問題は、今年度だけにとどまりません。今年の申し込み状況から、「来年は2年生でも待機になるのでは」と、不安になっている親もいます。さらに、補充内で入会できた場合でも、保護者からは、施設が狭く、職員が足りないままでは十分な保育ができるのか、という不安も出されています。そこで、以下の3点をお願いします。

請願項目

- 1.学童保育の「待機」状態は、できるだけ早く解消してください。
- 2.これまでどおり、長期休暇中は4年生まで入会できるようにしてください。
- 3.今後も希望者が入会できるように、学童保育の施設の拡充に早期にとりこんでください。

『趣旨採択』としました。

保育の方向性は、社会教育課長 プレハブですぐ対応というのではなしに、学校施設内での利用を考えたい。

他校の来年度に向けての対策は、教育部長 来年度は児童数を見込む中で、対策をとっていききたい。

指導員の数は、今まで通りか。

教育部長 一定の基準に基づいて考えたい。

来年度以降、市の学童保育のあり方は、教育部長 今の施設で、今後モ学校と連携していきたい。

公共施設で実施することも検討しているのか。

社会教育課長 公民館集会所での実施は困難。

障害者支援費制度の概要と現状について

支援費制度になって、サービス供給量はどうか。

社会福祉課長 支援費制度は広域で対応でき、情報提供が大切。居宅介護では、14、15年度に家事援助の利用が大幅に伸びた。

市職員でケアマネージャーの資格経験がある人数は、

社会福祉課長 支援費制度はケアマネージメント制度はない。研修を受けた職員は4人。専門的分野になれば、身体障害者更正相談所等で対応している。

受給決定の際の判定会議の体制は、

社会福祉課長 職員がケース会議の中で、支給を決定している。



7月に開園した市営大住霊園

建設経済

建設経済常任委員会(喜多英男委員長、7人)は6月18日に委員会を開会し、補正予算の質疑を行いました。

現在の墓地の募集の状況は、生活環境課長 794の区画に830の申し込みがあった。当選者の中に辞退者があったので、36名の補欠者にも供給できると考える。7月1日から供用が開始予定である。

空きが出た時の方向性は、さらに募集をかけるのか。

経済環境部長 将来的には募集は検討するが、どんな形になるかは決定していない。



年間約60万冊を貸し出している市中央図書館

中央図書館オープン後の状況は、

中央図書館長 市民の4人に1人の割合で、貸し出し登録され、年間、約60万冊を貸し出し。同志社大学の図書館との連携は、

中央図書館長 連携はしていないが、今後話し合いの場は持ちたい。利用する場合は、図書館長の紹介があれば利用出来る。

学校図書に対する考え方は、

中央図書館長 学校図書との連携は、15年度に小・中学校で、2875冊の貸し出しを行った。

学校図書室の整備は不十分では、司書も配置しないのか。

中央図書館長 今後、図書数も増やしたい。司書教諭は併任配置をしている。